

L-アスパラギン測定キット



内 容

試薬 A 液：30 mL
試薬 B 液：30 mL
標準液 (100 mg/L)：1.5 mL

測定回数
60 回

使用目的

試料中の L-アスパラギン含有量の測定

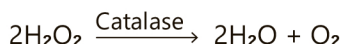
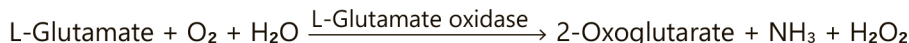
保存条件 冷蔵

販売価格

使用期限 箱側面に記載

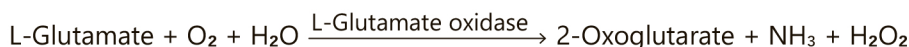
測定原理

Step1：試料中に共存するアスコルビン酸、L-アスパラギン酸、L-グルタミンおよび L-グルタミン酸の影響を除去する。



Step2：アスパラギナーゼが L-アスパラギンを加水分解し L-アスパラギン酸を生成する。アスパラギン酸トランスアミナーゼが L-アスパラギン酸のアミノ基を転移し、それに伴い L-グルタミン酸が生成する。カタラーゼを阻害する。

グルタミン酸オキシダーゼが L-グルタミン酸を酸化し、L-アスパラギンと同じモル当量で生成する過酸化水素による縮合生成物が青紫色に呈色 (555 nm) する。

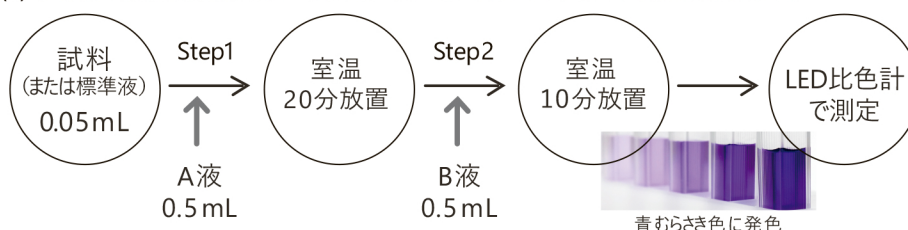


試料および標準液

- ・試料は、L-アスパラギンがおおよそ 20 ～ 200 mg/L の範囲になるよう調製する。
- ・標準液は、キットに付属している L-アスパラギン標準液 (100 mg/L) をそのまま使用する。

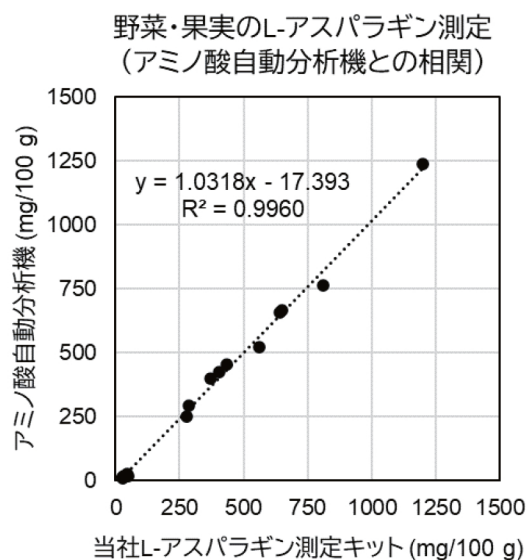
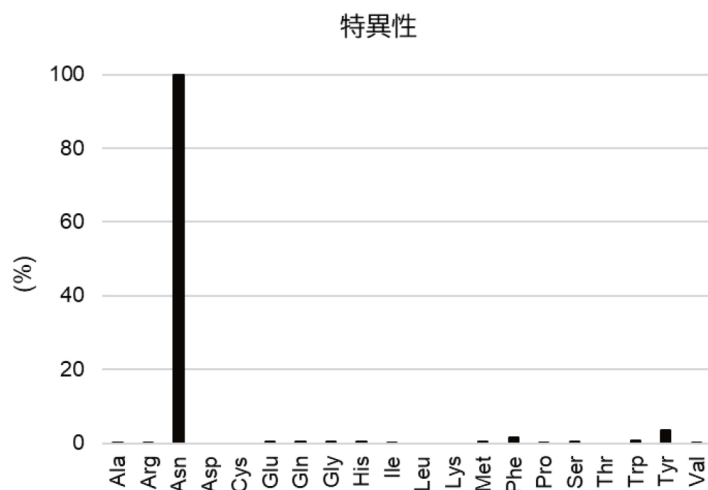
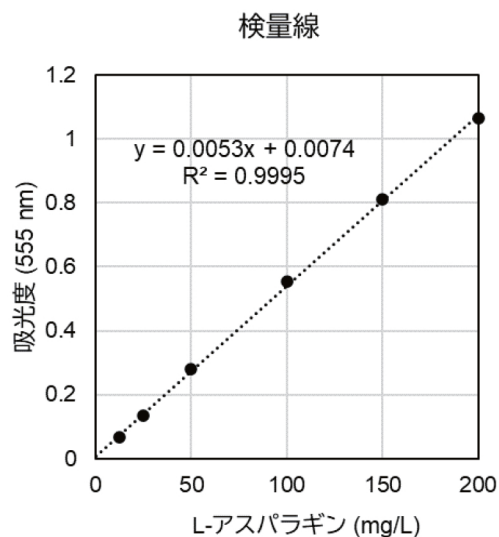
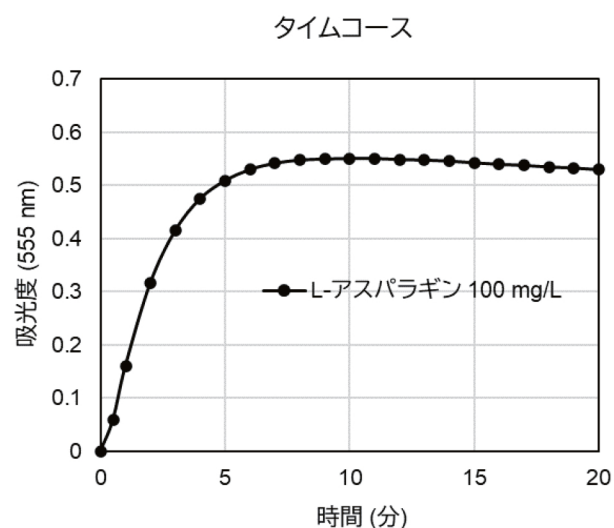
測定手順（当社LED比色計を使用した場合）

- (1) 標準液と試料をそれぞれ 0.05 mL ずつディスポセルに入れ、各セルに試薬 A 液 0.5 mL を添加し、軽く振り混ぜ室温で 20 分間反応させる。(Step1)
- (2) 試薬 B 液 0.5 mL を添加し、軽く振り混ぜ室温で 10 分間反応させる。(Step2)
- (3) 水と標準液の発色液で校正した LED 比色計で、L-アスパラギン濃度を測定する。



注意事項

- ・A 液と B 液は、冷蔵庫で保存して下さい。
- ・測定する時は、A 液と B 液を室温に戻してから使用して下さい。A 液と B 液が冷たいまま使用しないで下さい。
- ・本測定法はエンドポイント法ですが、B 液添加後の時間 (10 分) をきちんと管理することで、より正確な測定ができます。
- ・アスコルビン酸 (ビタミン C) 以外の強い還元性物質を多量に含む試料は測定できません。



L-アスパラギン簡易測定セット「アスパラギン ミエール」

測定キット(試薬)、LED 比色計、測定に必要な小器具がセットになった商品

セット内容

L-アスパラギン測定キット 1 箱、LED 比色計 1 台、付属品一式

【付属品内容】 試料採取用ピペット&チップ・試薬A液及び試薬B液採取用シリンジ
予備シリンジ・希釈管・水採取用スポイト・セル・セル立て

販売価格



お問い合わせ・ご購入はこちら

◀ ホームページのお問い合わせフォームより、お気軽にお問い合わせください。

<https://enzyme-sensor.net>

株式会社エンザイム・センサ

ENZYME
SENSOR